

令和元年第 28 回公安委員会会議録

日 時	自午後 1 時 3 0 分 1 0 月 3 1 日 (木曜日) 至午後 5 時 0 0 分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	原委員長 小野委員 山本委員 高木委員 下山委員	
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長	

第 1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞 1 1 件、意見の聴取 2 5 件について説明があり、決裁が行われた。

第 2 定例会議

1 令和元年度第 2 回児童虐待対応関係機関連絡会議の開催について

(1) 概要

県警察では、児童虐待への適切な対応のため、熊本県及び熊本市の児童相談所並びに要保護児童担当課と連携し、平成 1 8 年から児童虐待対応関係機関連絡会議を毎年度 3 回実施しており、本年度は、6 月に第 1 回会議を開催した。

本年度第 2 回会議では、厚生労働省主唱の「児童虐待防止推進月間」に合わせ、「児童虐待の防止等に関する法律」に基づく「立入調査」及び「臨検・捜索」について、ロールプレイ方式で訓練を実施するとともに、現場対応上の課題等について検討する。

(2) 開催日時

令和元年 1 1 月 2 5 日 (月) 午後 2 時～午後 4 時

(3) 開催場所

熊本市中央区渡鹿 4 丁目 2 番 1 号
 熊本県警察学校 模擬家屋及び講堂

(4) 出席者

ア 熊本県関係

- 熊本県健康福祉部子ども・障がい福祉局子ども家庭福祉課
- 熊本県中央児童相談所
- 熊本県八代児童相談所

イ 熊本市関係

- 熊本市健康福祉局子ども未来部子ども政策課
- 熊本市児童相談所

ウ 警察関係

- 警察本部少年課

○ 警察署生活安全課少年担当係

(5) 会議内容

- ア 代表者挨拶
- イ 児童虐待対応実践訓練（ロールプレイ方式）
- ウ 検討会
- エ その他の協議

(6) その他

- ア 訓練は、模擬家屋を被害児童宅と想定して実施
- イ 今回の広報は、熊本県子ども家庭福祉課が担当

【委員からの質問等】

委員から「ロールプレイ方式の訓練は、ぶっつけ本番でやるのか。報道も来るので虐待している保護者が児童相談所の立ち入りを拒否しても、警察も関与するということの啓発になればよいと思う」旨の発言があり、警察から「職員も代わるので事前に手順を勉強して訓練に臨んでもらっている。啓発方法について検討する」旨の説明があった。

また、委員から「出席者もケースバイケースで拡大して、事例に関わる関係者を入れていくと連絡会議の場が活かされると思う」旨の発言があり、警察から「実際、学校関係者にも知ってもらうことは大事なので、必要な時に必要な人達に声掛けをしていきたい」旨の説明があった。

2 熊本県内を送付先とする現金送付型の振り込め詐欺等事件の受け子グループの検挙について

(1) 発生年月日

平成30年5月下旬頃から同年7月12日までの間

(2) 発生場所

熊本市中央区南坪井町所在の店舗（送付先）

(3) 被疑者

住居 不定
職業 無職
氏名 A 34歳 男性

(4) 逮捕日・罪名

平成30年7月15日
詐欺未遂で通常逮捕

(5) 事案の概要

被疑者は、氏名不詳らと共謀の上、平成30年5月下旬頃から同年7月中旬頃までの間、複数回にわたり、氏名不詳が、島根県居住の70代女性に電話をかけるなどし、現金200万円を支払って社債を購入する必要がある旨を言い、現金200万円を熊本市中央区南坪井町所在の店舗宛てに宅配便で送付するように誤信させ、同月14日、被疑者が、宅配便で送付されてきた荷物を受領したが、同女性が警察に相談するなどしていたため、その目的を遂げなかったもの。

(6) 受け子グループの検挙

上記事件を皮切りに、

○ 熊本市中央区を送付先とする振り込め詐欺等事件で、共犯被疑者2名を逮捕し、詐欺事実4件、被害総額700万円を立件

○ 熊本市東区を送付先とする振り込め詐欺等事件で、共犯被疑者2名を逮捕し、詐欺事実7件、被害総額1,760万円を立件

するなどし、熊本を拠点に犯行を繰り返していた振り込め詐欺等事件の受け子グループを検挙した。

【委員からの質問等】

委員から「振り込め詐欺被害防止のためには、丁寧な指導も必要だが、端的に『知らない人からの電話は直ぐ切ってください』という単純明快な指導の方が高齢者には効果があるのではないか」旨の発言があり、警察から「振り込め詐欺の手口は日々変わっているので、録音機能のある留守番電話を設置して電話に出ないことが、一番被害に遭わない方法と思われる」旨の説明があった。

また、委員から「各地区では民生委員が月に何回か高齢者世帯を訪問しているので、『知らない人からの電話は切ってください』という話をしてもらえば、振り込め詐欺の未然防止に繋がると思う」旨の発言があった。

第3 報告・決裁等

1 愛知県公安委員会からの援助要求の決裁

警備第一課次席から説明があり、決裁が行われた。

2 長崎県公安委員会からの援助要求の決裁

警備第二課次席から説明があり、決裁が行われた。

3 苦情(R1No.4)回答案の決裁

生活環境課長から説明があり、決裁が行われた。

4 銃砲所持許可に係る行政処分決定の決裁

生活環境課長から説明があり、決裁が行われた。

5 犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律に基づく犯罪被害者等給付金の支給裁定の決裁

広報県民課犯罪支援室長から説明があり、決裁が行われた。

6 自動車運転代行業の認定取消処分及び同処分の公表の決裁

交通企画課補佐から説明があり、決裁が行われた。

7 令和元年第27回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

8 熊地検からの捜査関係事項照会書回答の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

9 熊本東警察署協議会新規委嘱承認の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

第4 九州管区内公安委員会連絡会議協議資料説明

本年11月5日(火)に沖縄県で開催される、九州管区内公安委員会連絡会議にかかる資料の説明が担当各課から行われた。討議テーマは次のとおり。

1 子供の安全を守るための取組について

2 地域警察官の安全対策について